

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
090-7265-1601
山田とし子
090-4389-4439
新井たくみ
090-4010-5650
滝沢おさむ
090-7000-4481

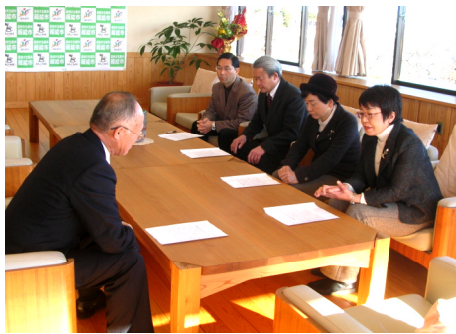
<議員団の連絡先>
973-2111(市役所456)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

どうして「三つまた」の介護係

保険料1200円アップ？ 待機者209人

日本共産党市議団が申し入れ

第3回介護保険事業計画策定委員会（増島委員長）が開かれ、計画の素案が出されました。この素案は、12月20日～1月10日まで公民館、ホームページで公開され市民意見を求めています。



大きな課題は、①特別養護老人ホーム入所待機者が23年7月時点で209人（22年7月148人）と過去最多となつてきていることです。入所待機者解消のためには、小規模特養（29人）を一カ所設置することが盛り込まれていました。また、保険料が上がることを理由に今回の素案から消えました。市内施設の入所者の内、飯能市民の入所割合は、特養ホーム77%、介護老人保健施設65%、介護療養型医療施設25%で平均55%が実態です。「近隣市が施設を整備すれば、飯能の待機者も軽減される」と説明していますが、近隣に施設ができたからといってそこにも入所待機者がいるわけで、飯能の人が優先して利用できるわけではありません。

行政名	待機者数 (特養整備数)
所沢市	791人 (200床)
入間市	425人 (220床)
狭山市	359人 (150床)
日高市	167人 (計画なし)

特養ホーム整備計画と待機者は左表の通り。近隣市だのみで待機者の解消はできない。金子敏江委員は、「近隣市だのみと言うわけにはいかない。『介護難民』を出さないためにも市独自の整備はどうしても必要ではないか」と要求しました。また、介護保険料は、現行基準額3991円のところ、次期保険料は、基準額5200円が見込まれていて、一挙に1200円

も上がることになりま
す。今でもきびしい低
所得高齢者世帯の生活
をいっそう深刻にしま
す。

一般会計からの繰り 入れて値上げをしな いよう求める

日本共産党市議団は、20日、沢辺市長に「一般会計からの繰り入れをおこない、次期介護保険料の値上げを抑えるよう」申し入れを行いました。新保険料区分のさらなる多段階階化で低所得者対策を図るとともに、市が独自努力で、介護保険料の負

岩沢地区

「不審火に関する会議」を開催

岩沢地区では、放火と
思われる不審火が相次
いでいる事から、19日、
自治会長、市職員、消
防署、警察署などの担
当が集まり「不審火に
関する会議」を開きま
した。不審火は平成21
年10月頃から、物置や
祠などからの出火が発
生し、既に21件となっ

ています。最近では、
11月16日、18日、12月12
日に、自家用車やバイ
クのビニールカバーな
どから出火するボヤが
発生しているおり、自
治会による防犯パトロー
ルの状況報告、市の対
応などを話し合いました。
最近の傾向は元加
治駅への通勤に利用す

る道路に近接した場所
が多く、狭路もあり燃
え易いビニールカバー
などがある場所を良く
知っている人物とも考
えられます。現在、自
治会のパトロールの他、
消防署や消防団のパト
ロールカーの巡回が行
われていますが、予防
方法として、燃え易い
ものは置かない、扉扉
は閉める、玄関灯の点
灯やセンサーライトの
設置などが効果がある
とされています。これ
から益々乾燥してきま
す。安心して夜が過ご
せるよう早急な解決が
望まれます。

公民館は 緊急学習会 今のまま残してください

市は「公民館を地区行政センターとして、市長部局の管理下にする」計画をすすめて、3月に条例提案を予定しています。公民館のあり方、問題などをご一緒に考えましょう。

12月27日(火) 18:30～
富士見公民館 第一学習室

講師：細山俊男さん
社会教育・生涯学習研究所副所長
/所沢市職労特別執行委員
主催：飯能日高地域労働組合連合



波 紋

関川夏央の「子規最後の八年」に、1896年6月15日の明治三陸地震を子規が「太平洋の水湧きて／奥の浜辺を洗い去る。／あわれは親も子も死んで／屍も家も村もなし。」（人する屋根は浮巢のたぐひかな）と書いていたことが紹介されています。死者は二万七千二百一十一名。ほとんどが津波の被災者です。それから116年後の巨大津波と原発事故を子規だったらどう書きとめたでしょうか▼テレビで経済評論家の内橋克人さんが「惨事便乗型資本主義」に警鐘を鳴らしていました。人々がショックで茫然自失している隙をねらって、財界や大企業が被災地復興を利権の道具にしようとしているのです。スマートラの巨大津波の被災地も一帯がりゾート地になってしまつたといえます▼仙台空港にカジノをつくる、「創造的復興」の言葉で漁民や農民の追い出しをはかる、こんなひどい政治をやめさせるために来年もよろしくお願いいたします。

市内の放射線量の測定結果

基準を超えたところなし

福島原子力発電所の事故以来、放射能問題は多くの市民に不安をもたらしていますが、とりわけ子どもたちが一日の大半を過ごす学校や保育所の、汚染は深刻です。この間飯能市では、市内10ヶ所の小学校や保育所の調査を進めてきましたが、11月25日から、さらにより細かな測定が開始されています。

12月4日付新飯能では、飯能第一中学校と双柳小学校の結果を掲載しましたが、その後、11月30日、12月9日と12日にも測定が行なわれましたので測定結果

を掲載します。いずれも測定値は子どもの生活高さである地表50cm上では、0.04以下、毎時マイクロシーベルトでしたので、国の子ども基準値である年間

1ミリシーベルトの範囲内でした。また、地表1cm上においては測定値については、毎時1マイクロシーベルトを超える箇所はありませんでした。

読者・支持者・後援会のみなさん
一年間お世話になりました

2011年もあとわずかとまりました。今年、東日本大震災や台風被害など大きな災害で多くの国民が被害をうけました。日本共産党は、街頭募金や支援物資の届け、ボランティアに取り組みました。

西南地区からは100人以上が被災地への支援に行きました。また、

調査日:12月9日(金)			
調査場所	調査地点	平均値(μSv/h)	
		地上1cm	地上50cm
第一保育所	①園庭	0.07	0.07
	②倉庫裏	0.07	0.05
	③集水ます	0.06	0.05
八幡保育所	①園庭中央	0.06	0.05
	②滑り台下	0.06	0.08
	③倉庫横	0.09	0.06
加治保育所	①園庭中央	0.07	0.07
	②鉄棒下	0.08	0.07
	③側溝	0.05	0.06
	④雨どい下	0.12	0.08
	⑤雨どい下	0.3	0.08
つぼみ園	①園庭	0.08	0.07
	②雨水ます	0.08	0.06
	③雨水ます	0.06	0.05
	④雨水ます	0.15	0.1

調査日:12月12日(月)			
名栗幼稚園	①園庭中央	0.06	0.06
	②登り棒下	0.04	0.05
	③側溝	0.07	0.07
	④畑	0.21	0.11
加治小	①校庭中央	0.08	0.08
	②側溝	0.06	0.08
	③雨どい	0.07	0.06
	④畑	0.06	0.05
加治東小	①校庭中央	0.08	0.08
	②落葉集積所下	0.09	0.09
	③ブランコ下	0.07	0.07
	④雨どい	0.09	0.06
加治中	①校庭中央	0.08	0.08
	②側溝	0.13	0.09
	③雨どい下	0.18	0.07
	④雨どい下	0.3	0.11
美杉台中	①校庭中央	0.06	0.06
	②雨どい下	0.77	0.18
	③側溝	0.08	0.08
	④雨どい下	0.1	0.11
南高麗中	①校庭中央	0.08	0.07
	②側溝	0.08	0.09
	③側溝横	0.1	0.06
	④雨どい	0.12	0.07
名栗中	①校庭中央	0.06	0.06
	②階段横土	0.38	0.18
	③雨どい	0.09	0.08
	④椎茸原木下	0.07	0.07
加治東保育所	①園庭中央	0.08	0.08
	②テラス前	0.08	0.06
	③テラス前	0.1	0.09
	④雨どい	0.38	0.1
	⑤倉庫裏	0.17	0.07
美杉台保育所	①園庭中央	0.05	0.05
	②側溝	0.07	0.08
	③雨どい	0.12	0.06
	④側溝	0.11	0.07
原市場保育所	①園庭中央	0.1	0.1
	②テラス前	0.11	0.1
	③テラス前	0.17	0.08
	④側溝	0.07	0.05

文化欄
●破る子等なくて黄ばみし障子かな
●粉砂糖ほどの淡雪
里の山
志づえ



飯能市も「子どもの最善の利益」を強調してはいますが、明確なビジョンを持って条例にしっかりと位置づけを取り組むことが求められます。
市議会議員 山田利子

子ども権利条例で将来の人づくり、まちづくり
厚生文教委員会が行政視察

飯能市議会厚生文教委員会（小林和子委員長）は、静岡県浜松市の「引きこもり対策」と岐阜県多治見市の「子ども権利条例」を視察、日本共産党の金子敏江・山田利子両市議が5名の委員とともに参加しました。

多治見市は人権施策を市政に反映したいという前市長の姿勢から、平成8年から、市内全戸にリーフレットを配布するなどして「子ども権利条例」への取り組みを始め、平成15年に条例制定しました。

特徴は、「子どもの権利を保障するまちづくりの理念、子どもの権利の普及、意見表明権や参加の促進・権利救済・施策の推進や検

1ミリシーベルトの範囲内でした。また、地表1cm上においては測定値については、毎時1マイクロシーベルトを超える箇所はありませんでした。

読者、支持者、後援会のみなさんには、一年間大変お世話になりました。来年は、総選挙も予想されます。

引き続き、ご支援、ご協力をお願い致します。良いお年を迎えられますよう心より、祈念致します。御礼のあいさつにかえさせていただきます。

日本共産党飯能市議団
新飯能編集部 一同

12月4日付新飯能では、飯能第一中学校と双柳小学校の結果を掲載しましたが、その後、11月30日、12月9日と12日にも測定が行なわれましたので測定結果

深刻です。この間飯能市では、市内10ヶ所の小学校や保育所の調査を進めてきましたが、11月25日から、さらにより細かな測定が開始されています。

福島原子力発電所の事故以来、放射能問題は多くの市民に不安をもたらしていますが、とりわけ子どもたちが一日の大半を過ごす学校や保育所の、汚染は深刻です。この間飯能市では、市内10ヶ所の小学校や保育所の調査を進めてきましたが、11月25日から、さらにより細かな測定が開始されています。